

胆振東部森林管理署交渉(全国林野関連労働組合胆振東部署分会)
議 事 要 旨

1. 日 時 令和2年12月14日(月)17:45~18:45

2. 場 所 胆振東部森林管理署 会議室

3. 出席者

胆振東部森林管理署	中塚 智之	署長
	福井 敬育	次長
	村上 清	総括事務管理官

全国林野関連労働組合
胆振東部署分会

松坂 英徳	委員長
青柳 俊樹	副委員長
児玉 勝敏	書記長
早坂 英男	執行委員

4. 交渉事項

事業実行等に係る労働条件の確保について

5. 議事概要

組合) 署内では職員の要員不足により、恒常的に超過勤務を余儀なくされている職員がいることから、実態に応じて職員の配置を行うとともに、業務の平準化を図ること。

また、森林事務所では職員の要員不足により、現場に一人で行かざるを得ない実態があるなど、安全面に問題が生じていることから、人員配置に向けた対策を講じること。また空席となっている竹浦森林事務所森林官について、早急に職員を配置すること。

当局) 各担当の業務の状況を把握し、署内での協力体制、非常勤職員等の配置も含め平準化が図られるよう努める考えである。

また、竹浦森林事務所森林官への職員配置についても局に伝える考えである。

組合) スノーモビルは冬期間の業務遂行に不可欠であるが、牽引するトレーラーの不足により効率的な利用とはなっていないことから、スノーモビルの台数にあったトレーラーを確保すること。

当局) 森林事務所間でのトレーラーの調整を含め効率的な利用となるようにしていきたい。

組合) 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、備品の充実を図ること。

当局) 消毒液、パーティション等について、必要な予算については局へ要望し、購入していく考えである